

平成 28 年度
(2016 年度)

決 算 審 査 意 見 書

浅川清流環境組合監査委員



浅川監第5号

平成29年(2017年)8月25日

浅川清流環境組合

管理者 大坪冬彦様

浅川清流環境組合監査委員 石田 等

浅川清流環境組合監査委員 鈴木 成夫

平成28年度浅川清流環境組合決算審査意見について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第233条第2項の規定に基づき、審査に付された平成28年度浅川清流環境組合決算を審査した結果、次のとおり意見を付します。

目 次

第 1 審査の概要	-----	1
1 審査の対象	-----	1
2 審査の期間	-----	1
3 審査の手続	-----	1
第 2 審査の結果	-----	2
1 総 括	-----	2
2 一般会計	-----	2
(1) 歳入決算状況	-----	2
① 款別歳入状況	-----	2
② 歳入決算状況の内訳	-----	3
(2) 歳出決算状況	-----	4
① 款別歳出状況	-----	4
② 歳出決算状況の内訳	-----	5
(3) 予算の流用状況	-----	5
第 3 意見・要望等	-----	6

注 記

イ 文中に用いる金額は、原則として千円単位で表示し、単位未満を四捨五入した。

そのため、合計等と符合しない場合がある。

ロ 比率（％）は、原則として小数点以下第 2 位を四捨五入した。

ハ 構成比率については、内訳の計が 1 0 0 . 0 % とならない場合がある。

平成28年度浅川清流環境組合決算審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

- (1) 平成28年度浅川清流環境組合一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成28年度浅川清流環境組合一般会計歳入歳出決算事項別明細書
- (3) 平成28年度浅川清流環境組合一般会計実質収支に関する調書

2 審査の期間

平成29年7月3日から平成29年8月21日まで

3 審査の手続

審査にあたっては、管理者から提出された一般会計決算書及び附属書類について、地方自治法等関係法令に準拠して調製されているかどうか、決算の計数は正確であるか否かを検証するとともに、予算は適正に執行されているかを主眼として、関係書類、帳票類と照合その他通常実施すべき審査手続きにより実施した。

第2 審査の結果

1 総括

平成28年度浅川清流環境組合一般会計の歳入歳出決算の総額は、表1に示すとおりである。

審査に付された一般会計の決算書及び決算付属書類は、地方自治法及び関係法令の規定に従い、会計原則にそって作成されている。総括的に予算の執行状況をみると、地方自治法及び関係法令等に基づき事務処理がなされ、概ね適正に執行されていることが認められた。

更にこれらの計数についても、関係諸帳票及び証書類と照合した結果いずれも符合し、また出納閉鎖日（平成29年5月31日）現在における平成28年度歳計剰余金と、指定金融機関が発行した証書類とを照合検算した結果、その金額は合致しており、当年度における決算を適正に表示しているものと認められた。

表1

平成28年度一般会計歳入歳出決算総括表

(単位：円：%)

予算現額	歳入		歳出		歳入歳出決算 差引残額	翌年度へ繰り越すべき財源			
	決算額	収入率	決算額	執行率		継続費 繰越額	明許費 繰越額	事故繰 越額	実質収支額
923,249,000	923,010,953	100.0	897,660,497	97.2	25,350,456	0	0	0	25,350,456

2 一般会計

(1) 歳入決算状況

① 款別歳入状況は、表2に示すとおりである。

歳入決算額は、9億2,301万1千円で、予算額9億2,324万9千円に対しては、100.0%の収入率で、調定額9億2,301万1千円に対しては、100.0%の収入率となっている。

表 2

款 別 歳 入 状 況

(単位：円：%)

区 分 款 別	平 成 2 8 年 度					収 入 済 額 構 成 比	予 算 現 額 対 比 (C)/(A) ×100	調 定 額 対 比 (C)/(B) ×100
	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収 入 済 額 (C)	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額			
1 分 担 金 及 び 負 担 金	894,544,000	894,544,000	894,544,000	0	0	96.9	100.0	100.0
2 国 庫 支 出 金	4,586,000	4,311,000	4,311,000	0	0	0.5	94.0	100.0
3 繰 越 金	24,117,000	24,116,206	24,116,206	0	0	2.6	100.0	100.0
4 諸 収 入	2,000	39,747	39,747	0	0	0.0	1987.4	100.0
合 計	923,249,000	923,010,953	923,010,953	0	0	100.0	100.0	100.0

② 歳入決算状況の内訳

1 分担金及び負担金

歳入決算額は、8億9,454万4千円で、予算現額8億9,454万4千円に対しては、100.0%の収入率で、調定額8億9,454万4千円に対しては、100.0%の収入率となっている。

内訳は、組合構成市負担金で、事務経費負担金が2億9,454万4千円、周辺環境整備負担金が6億円となっている。

各市の負担額は、日野市が事務経費負担金として9,818万2千円、国分寺市が事務経費負担金及び周辺環境整備負担金として3億9,818万1千円、小金井市が事務経費負担金及び周辺環境整備負担金として3億9,818万1千円となっている。

2 国庫支出金

歳入決算額は、431万1千円で、予算現額458万6千円に対しては、94.0%の収入率で、調定額431万1千円に対しては、100.0%の収入率となっている。

3 繰越金

歳入決算額は、2,411万6千円で、予算現額2,411万7千円に対しては、100.0%の収入率で、調定額2,411万6千円に対しては、

100.0%の収入率となっている。

4 諸収入

歳入決算額は、4万円で、予算現額2千円に対しては、1,987.4%の収入率で、調定額4万円に対しては、100.0%の収入率となっている。

内訳は次のとおりである。

- ・預金利子

歳入決算額は、5千円で、予算現額1千円に対しては、492.0%の収入率で、調定額5千円に対しては、100.0%の収入率となっている。

- ・雑入

歳入決算額は、3万5千円で、予算現額1千円に対しては、3,482.7%の収入率で、調定額3万5千円に対しては、100.0%の収入率となっている。

(2) 歳出決算状況

① 款別歳出状況は、表3に示すとおりである。

歳出決算額は、8億9,766万円で、予算現額9億2,324万9千円に対しては、97.2%の執行率となっている。

表3

款別歳出状況

(単位：円：%)

区 分 款 別	平 成 2 8 年 度			
	予 算 現 額	決 算 額	執 行 率	決 算 額 構 成 比
1 議 会 費	6,075,000	4,806,377	79.1	0.5
2 総 務 費	791,499,000	769,463,120	97.2	85.7
3 事 業 費	123,613,000	123,391,000	99.8	13.7
4 予 備 費	2,062,000	0	0.0	0.0
合 計	923,249,000	897,660,497	97.2	100.0

② 歳出決算状況の内訳

1 議会費

歳出決算額は、480万6千円で、予算現額607万5千円に対しては、79.1%の執行率となっている。

2 総務費

歳出決算額は、7億6,946万3千円で、予算現額7億9,149万9千円に対しては、97.2%の執行率となっている。

3 事業費

歳出決算額は、1億2,339万1千円で、予算現額1億2,361万3千円に対しては、99.8%の執行率となっている。

4 予備費

予備費については、当初予算額300万円に対し、1件93万8千円を充当した。充当状況は表4に示すとおりである。

表4

予 備 費 充 当 状 況 表

(単位：円：件)

款	節	充 当 額	件 数
3 事 業 費	13 委 託 料	938,000	1
合	計	938,000	1

(3) 予算の流用状況

予算の流用は無かった。

以上、本会計については、予算の目的に沿って概ね適正に執行されているものと認められた。

第3 意見・要望等

浅川清流環境組合は、日野市、国分寺市、小金井市の3市により、ごみ処理施設の設置及び運営等を共同で行うことを目的として、平成27年7月1日に設立された一部事務組合である。新可燃ごみ処理施設は、平成32年度の本格稼働をめざして準備が進められているところである。平成28年度は、組合設立2年目であり、予算上は初年度と同様に事務的経費が主であり、加えて、施設整備・運営事業に向けた準備的経費が増加した。

予算の執行管理については、概ね適正に処理されていた。

今後、施設の建設・運営にあたっては、3市との連携を密にするとともに、積極的に情報を開示し、住民への説明を十分に行って進めていただくよう要望する。

